

公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度事業報告書

概要

郷土が生んだ偉大な歌人斎藤茂吉の功績を称えとともに、茂吉に関連する作品・資料等の収集保存と、多くの輝かしい業績を永く後世に伝え、地域の学芸及び文化の発展に寄与するための館内展示整備・設備の拡充、より深い理解を得るための情報提供としての解説機器類の設置、斎藤茂吉に対する理解と短歌の向上のための歌会（紙上歌会）・短歌作品募集等の事業を、新型コロナウイルス感染対策を講じながら行った。さらに、毎年継続的に実施している斎藤茂吉を記念する顕彰事業は、関係自治体等との協議、協力を仰ぎながら、事業の一部を実施した。

また、法人運営及び施設管理に関しては、斎藤茂吉記念館友の会の運営、斎藤茂吉記念館施設管理の一環としての新型コロナウイルス感染対策のための設備設置と全入館者に注意喚起を行った。

1, 公益事業

(1) 斎藤茂吉に関する情報・資料等の展示(斎藤茂吉記念館の公開)事業

ア、斎藤茂吉記念館の一般公開(入館者実績)

○一般入館者	1,093人(個人734人・団体359人)
○観光契約入館者	108人(個人81人・団体27人)
○身障者(付添者)割引入館者	39人
○減額・免除・招待入館者	2,217人(減額2,135人・免除38人・招待44人)
合計	3,457人(開館日数249日/1日平均14人)

※休館日57日(管理規則に基づく毎週水曜日、7月の第2週の7日間・年末年始の休館実施)

※臨時休館59日(新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館の実施)

①令和2年4月3日から同月15日/②同月16日から5月6日まで延長/③5月7日から同月31日まで再延長

イ、常設展示 - 地階：常設展示室「茂吉の世界とその作品」展(共催事業)

斎藤茂吉の足跡を辿りながら、数々の業績と魅力を伝える作品「自筆書画・原稿・書簡・著書・遺品など」の展示ほか、茂吉を深く理解するためのデジタル機器・グラフィック解説板の活用とともに、ふるさと山形・上山を生涯愛し続けた茂吉の様子を、ジオラマ等により紹介することを主軸とした展示構成で実施した。

○茂吉世界へのいざない(動画・ジオラマ演出) ○茂吉森羅万象(国内・海外・ふるさと/デジタル画像等展示) ○茂吉交遊相関図(少年期・青年期・壮年期・医学期・晩年期) ○茂吉とふるさと山形・上山(茂吉少年の庭/生家周辺古地図) ○茂吉の生涯(ジオラマ解説:2台) ○茂吉の作歌姿勢 ○医学者茂吉(ジオラマ解説) ○茂吉の書画 ○茂吉の業績 ○茂吉の交遊 ○茂吉の著書 ○茂吉の肖像 他

ウ、常設展示 - 地階：映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し常設展示資料を補足するための展示映像について、定時的上映(約18分間)を実施した。(デジタルハイビジョン画像/静止画) ※映像解説資料「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」を室内に配置(常時)

エ、常設展示 - 1階：集会室「茂吉晩年の居室」展(共催事業)

斎藤茂吉が死去した居間・書斎(晩年の居室)の展示、茂吉晩年の様子を示すエピソードと密接にかかわる人々を紹介し、関連資料の展示を実施した。さらに、前年度から設備を更新し2番組の選択上映とした映像展示「父・茂吉の思い出」と「茂吉追憶」の設置と、情報検索装置「茂吉アーカイブス・茂吉ライブラリー」の継続設置による情報提供等を行った。

オ、常設展示 - 1階：ロビー「茂吉の人となり」「短歌とは/短歌全史」「斎藤茂吉短歌文学賞」「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」の展示

展示室入口(階段・エレベーター通路脇)壁面を利用した展示として、タッチパネル式ディスプレイ(デジタルコンテンツ:斎藤茂吉記念館概説・茂吉全史/年譜・茂吉歌碑マップ)とグラフィ

ックパネル(短歌とは・短歌全史/近代短歌の系譜)と追加グラフィックパネルとして斎藤茂吉歌碑(全国・県内の歌碑分布図・建立数)の掲示、メッシュパネル(斎藤茂吉短歌文学賞/事業概要・各回受賞者)(斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール/事業概要・最新の最優秀賞受賞者作品6首)の掲示を行った。

カ、常設展示 - 別棟(みゆき公園内)：書齋「箱根山荘の勉強部屋」の設置

神奈川県箱根強羅の斎藤家別荘離れとして、茂吉が毎年夏に原稿等執筆のため利用した「箱根山荘の勉強部屋」と「移築記念碑」の継続設置(上屋内)に伴う、人感センサーによる自動音声解説装置(照明連動・グラフィック展示)を継続的に設置した。

キ、常設設置 - 1階：ロビー「キッズサロン」「茂吉なりきり写真館」「茂吉短歌ポスト」等の各設置

入館した子どもから大人まで、楽しく遊びながら斎藤茂吉に親しむ空間として、ロビーの一部を利用した「キッズサロン」(茂吉短歌かるた・茂吉パズル・市販の学習遊具・絵本などを配置)、茂吉に変身して記念撮影を行う「なりきり写真館」、短歌の普及として気軽に作歌するための「茂吉短歌ポスト」の館内投稿設備(自立ポスト)、茂吉自作短歌朗詠を継続的に設置した。

ク、常設設置 - 「展示情報等音声解説機器/音声ガイド」の設備設置と活用

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者のサービス向上等を目的とした機器設備(20台)の有料貸出を実施した。また、機器貸出時においてプログラムガイドを利用者に配布した。令和2年度貸出利用台数：87台

ケ、特別展 - 地階：守谷夫妻記念室「収蔵資料展-茂吉が親しき人に贈った品々-」(共催事業)

常設展示室内展示資料に関連しながら斎藤茂吉をより深く知るため、茂吉の親族・友人などの旧蔵品(嘗て茂吉から直接貰い受けた経緯がある作品・資料等)を中心とした主要収蔵品(新規・重要資料等)の最大限の活用と、来館者の高い満足を得るために実施した。また、目録を兼ねた印刷物(チラシ・ポスター)を作成し、見学者に配布するとともに関係者・団体等に事前配布し本展周知を行った。

※展示資料点数：37点(解説パネルを含む)

※会期：令和2年6月1日(月)から同2年9月27日(日)まで「96日間」

コ、企画展示 - 地階：守谷夫妻記念室「斎藤茂吉とその周辺」(共催事業)

斎藤茂吉の生涯における幅広い交遊関係を、その人と作品、茂吉に関連した資料・作品などを紹介しながら、常設展示室内展示資料を補足するために実施した。また、館内見学者と報道関係周知用に限定した目録を兼ねたチラシとポスターを制作・印刷(館内部作成)を行った。

※展示資料点数：47点(解説パネルを含む)

※会期：令和3年1月7日(木)から同年3月30日(火)まで「72日間」

(2) 資料の収集保存・整理と調査・報告事業

ア、資料等の収集と収蔵品の管理

斎藤茂吉を中心とした作品・資料等の収集、寄託品を含む収蔵品を円滑に管理・活用するための詳細調査と整理を行った。

令和元年度・令和2年度/新規

○基本財産収蔵品(A評価資料)	2,456点	2,113点	+	343点
○その他の収蔵資料(B評価・C評価無資料)	3,848点	3,011点	+	837点
○除外資料(工事等記録映像・一般歌集・図書等)	3,953点	(3,817点	+	*136点)
○新規除外資料(図書資料のみ)	131点	(*136点)		131点
	合計	10,388点		9,077点 + 1,311点

○寄託品資料《個人短期:964点/個人長期:171点/上山市:2,208点/山形県:1点》

合計 3,344点

収蔵資料数 総計 13,732点

※主要新規寄贈資料

- *長野県長野市の島木赤彦系歌人森山汀川の遺族(宮坂家)から、斎藤茂吉と森山汀川に関する資料(書簡・雑誌等)の寄贈(1,143点/令和2年7月17日:798点・同年11月19日:345点)
- *東京都世田谷区の斎藤茂吉の次男宗吉(北杜夫)の遺族(斎藤家)から、斎藤茂吉の日記、絵画、遺骨・仏壇等の寄贈(33点/令和2年11月18日受領)

イ、斎藤茂吉に関する調査研究・啓発・年次報告等のための印刷物の発行

◎「2019(令和元)年度斎藤茂吉記念館年報 通巻第35号」(2019/4~2020/3)

1年のあゆみ、諸事業実績、法人運営、入館者状況、決算報告、新規資料一覧等を掲載
※A4判22頁(令和2年12月15日発行)

◎館報「茂吉記念館だより 第23号」

外部寄稿(3氏)、館長随筆、定例歌会概要、収蔵資料紹介、短信等を掲載
※A4判12頁(令和2年12月15日発行)

(3) 学芸及び文化振興のための普及事業

ア、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール(共催事業)

◎令和元年度第17回応募作品における最優秀賞作品・優秀賞作品の賞状授与

入選作品集「桜実」と、関係機関・報道等において発表した最優秀作品(小・中・高校の各部門2首/計6作品)の表彰式が、第46回斎藤茂吉記念全国大会の中止に伴い取りやめとなったため、受賞者各校に賞状(最優秀賞のみ副賞有)授与(令和2年5月17日付)し、県外受賞校(者)には郵送を行った。

◎第18回短歌作品募集と選考(作品選考)

○小・中・高校の児童・生徒を対象とした短歌作品の応募要項策定(チラシ印刷)・募集(学校単位の応募:1人1首)を実施した。(募集期間:令和2年11月13日から令和3年1月15日まで)
※応募総数9,510首(県内5,044首・県外4,466首)/応募学校数127校(県内73校・県外54校)

○選考委員による作品選考(第1次審査「200首選考」令和3年1月29日)(第2次審査「60首選考/重複選考により50首」同年2月11日)(最終選考「6首/小・中・高校各2首」同年2月19日:ウェブ会議)を実施するとともに、最終選考後に最優秀賞を発表し、関係機関・報道等に周知した。

※第1次選考選者:山形県内在住の歌人14氏(山形県歌人クラブ会員)/第2次・最終選考選者:県内外著名歌人:大瀧保・栗木京子・田村元の3氏

○最優秀賞の表彰式は、令和3年5月16日開催予定の第47回斎藤茂吉記念全国大会(令和3年度事業)において実施するものとしてその準備を行い、また、優秀賞を対象とした表彰(賞状の授与)に伴う準備も合わせて行った。(最優秀賞・優秀賞の各賞状:令和3年5月16日付)

◎第18回入選作品集の発行

最優秀作品・優秀・入選作品全200首と選考委員の選評・最優秀作品受賞者のことば等を掲載した作品集「令和2年度第18回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品集 桜実(Sakurago)」を、令和3年3月15日付で発行し、県内市町村教育委員会、応募協力学校(小・中・高校)、図書館等に配布した。※A5判54頁

◎最優秀作品の掲示(斎藤茂吉記念館内ロビー壁面)

令和元年度第17回の最優秀作品(小・中・高校各2首/計6首)について、斎藤茂吉記念館内において各部門ごと年度内において掲示した。

イ、講座等事業

◎第17・18回定例歌会(共催事業)

斎藤茂吉記念館諸事業の周知・誘客と短歌実作の向上等を目的に、平成25年度からの継続事業として実施していた超結社の歌会形式による定期的歌会を、新型コロナウイルス感染拡大防止に

に伴い第 17 回は開催中止とし、第 18 回は集会的な歌会を取りやめ、紙上歌会として開催した。合わせて第 18 回の紙上歌会実施に際して講師と参加者の歌評を掲載する歌評集を発行した。

○第 17 回定例歌会

歌会中止の通知を、これまでの定例歌会に参加実績のある歌人等を対象に令和 2 年 6 月 1 日付で行った。

○第 18 回定例歌会(紙上歌会)

参加者による投稿歌の互選・歌評と、講師による全作品の歌評を行う紙上歌会として案内・投稿チラシを作成し、これまで定例歌会に参加実績のある歌人等を対象に、案内チラシによる作品募集を行った。

※募集期間：令和 2 年 8 月 24 日から同年 9 月 11 日まで／定員 50 人／参加費：無料

※講師：秋葉四郎 氏 (斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

※作品一覧を参加者に郵送(返信葉書同封)し互選・歌評を依頼(締切：令和 2 年 10 月 1 日)

※参加(投稿)者数：50 首(人)

※紙上歌会歌評集発行(互選結果・講師選歌公表)：令和 2 年 10 月 13 日

◎出前(出張)講座(講演・講話・寄稿・講師派遣／職員)

○令和 2 年度山形県国語教育研究会事業「DVD 国語科の授業をする先生へのメッセージ」動画寄稿講話「郷土の材を生かした国語科教育を～子どもたちと出会わせたい斎藤茂吉の魅力」

講師：秋葉四郎館長 撮影日：令和 3 年 3 月 4 日 撮影場所：斎藤茂吉記念館内館長室・展示室

○第 49 回全国老人クラブ大会(令和 2 年 11 月 17・18 日／会場：やまぎん県民ホール)開催中止に伴う講演予定内容の寄稿「大会要覧」(令和 2 年 11 月／全国老人クラブ連合会発行)

講演(寄稿)「高齢時代と茂吉の歌-生きることを支える抒情詩短歌-」講師：秋葉四郎館長

ウ、茂吉短歌ポスト(共催事業)

短歌の普及拡大と啓発のため、広く短歌作品を募集し選歌・作品集刊行のための準備等を行う通年実施の事業として「短歌ポスト」を設置するとともに、投稿用紙を兼ねた印刷物の配布、投稿作品の選歌(県内主要歌人による選歌「入選 3 首・佳作 5 首」)と入選者公表を実施した。また、選歌のための選者については、県内主要歌人の早坂富美子・山川ひろみの 2 氏に依頼した。

○50 首程度を目処に選歌を依頼し、年度内 2 回実施した。各回毎、入選・佳作者には賞状を贈呈、選歌結果を斎藤茂吉記念館ホームページにおいて周知した

※選歌(投稿)数：第 129 回(早坂富美子 氏 選) 54 首／入選 3 首・佳作 5 首

第 130 回(山川ひろみ 氏 選) 54 首／入選 3 首・佳作 5 首

エ、ホームページの設置

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、諸事業に関する情報発信等を目的として、公式ホームページの継続設置と定期的情報更新を行った。(URL <https://www.mokichi.or.jp>)

オ、有料動画「斎藤茂吉ものがたり-その魅力、その偉大さ-」の番組制作と配信準備の実施

斎藤茂吉記念館及び斎藤茂吉の普及と周知を図るため、館長と外部の著名歌人(梅内美華子氏)出演による斎藤茂吉記念館内外を巡る動画番組を撮影・制作(45 分間)し、次年度から有料で配信する準備を行った。

(4) 歌会及び記念事業等、斎藤茂吉の業績顕彰の事業

ア、斎藤茂吉記念全国大会(共催事業)

本県の生んだ偉大な歌人斎藤茂吉の生誕を記念し、輝かしい業績の普及および顕彰、さらに地域文化の向上と学芸文化の振興のため、斎藤茂吉記念全国大会と同記念歌集の事業について実施した。第 46 回の全国大会は、令和 2 年 5 月 17 日(日)を開催日としていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関係者のみ列席の墓前行事(金瓶宝泉寺)と斎藤茂吉記念歌集第 46 集発

刊を除いて、斎藤茂吉記念全国大会諸行事(第31回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式・令和元年度第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞作品表彰式・講演会「記念鼎談／斎藤茂吉とその家族 妻・子・孫たち」・記念レセプション)を中止した。それに伴い斎藤茂吉全国大会参加申込者と関係者に対し、令和2年4月14日付で中止する旨を書面にて通知した。さらに、次年度開催予定の同大会第47回斎藤茂吉記念全国大会の事業計画策定及び参加・同歌集第47集投稿募集案内等を実施した。

※大会会費の返納：令和2年5月1日付

◎第46回斎藤茂吉記念全国大会の一部開催

○令和2年5月17日(日)：墓前行事・記念歌集献上・墓参(宝泉寺)：7人列席

斎藤茂吉記念全国大会事業主催者(上山市長・上山市教育委員会教育長・公益財団法人斎藤茂吉記念館代表理事・守谷家当主・斎藤茂吉記念全国大会運営委員3氏)

◎斎藤茂吉記念歌集第46集の発行

一般投稿作品と児童・生徒秀歌作品を収載し斎藤茂吉生誕日の令和2年5月14日付で発行した。

○A5判125頁 一般作品：556首(人)・児童・生徒秀歌作品(第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)：200首、計756首収載

※歌集編集委員会の開催：令和2年4月9日(斎藤茂吉記念館集会室)委員4氏出席

◎第47回斎藤茂吉記念全国大会事業実施(同記念歌集第47集発刊)計画策定及び参加・投稿募集

○運営委員会の開催(令和2年11月9日)斎藤茂吉記念館集会室：「第47回斎藤茂吉記念全国大会日程・同記念歌集第47集募集要項等について」「運営委員の委嘱状交付」委員(歌人)：大瀧保・鎌上純子・雁部貞夫(郵送)・布宮雅昭・皆川二郎の5氏／※第47回斎藤茂吉記念全国大会参加と同記念歌集第47集投稿募集及び周知／募集期間：令和2年11月～同2年3月5日(投稿募集)・～同4月20日(大会参加募集)

○第47回斎藤茂吉記念全国大会：令和3年5月16日(日)

墓前行事・記念歌集献上(宝泉寺/関係者のみ)・第32回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式・第18回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞作品表彰式・記念講演／講師：吉川宏志氏／演題「ニュース映画を観る斎藤茂吉」*参加事前申込者に限り令和3年5月14日から同17日まで斎藤茂吉記念館の入館料を無料とした。

※会場：三友エンジニア体育文化センター(エコーホール)

○斎藤茂吉記念歌集第47集

1人1首(題：自由)・投稿作品はすべて記念歌集に掲載・投稿料：有料

イ、斎藤茂吉短歌文学賞の実施(共催事業)

○第31回斎藤茂吉短歌文学賞 第46回斎藤茂吉記念全国大会の開催中止に伴い、後日、山形県大阪事務所にて贈呈式を実施した。受賞者：吉川宏志氏／作品：歌集『石蓮花』(書肆侃侃房刊)

○第32回斎藤茂吉短歌文学賞 受賞者：大島史洋氏／作品：歌集『どんぐり』(現代短歌社刊)

ウ、第54回茂吉忌合同歌会(共催事業)

斎藤茂吉を顕彰するとともに県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を偲ぶ歌会として、第54回の歌会は、令和3年2月28日(日)を開催日としていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主催三団体代表者の墓参(令和3年2月25日/金瓶宝泉寺)を除いて、歌会諸行事を中止した。それに伴い歌会を在宅で参加する紙上歌会として、歌会作品を令和3年1月8日付締切で投稿募集を行った。事業実施に際して紙上歌会作品募集要項の策定等の主催者協議会を令和2年10月19日に開催した。第54回紙上歌会作品集・入選作品集・選者歌評集の発行(令和3年2月25日発刊)を行った。

※選者：井上菅子・大瀧保・布宮雅昭の3氏(各選者毎特選1首・入選2首を選歌)

※投稿数：114首(人)

(5) 関連団体等の文化活動に対する協力

ア、団体・専門機関・出版社等に対する資料の貸与・調査、写真資料掲載等のための協力

- 写真資料の貸与及び印刷物等掲載の承認 申請許可件数：9件／点数：29点
- 資料撮影（館内撮影）・転載（掲載）の承認 申請許可件数：6件／点数：16点
- 収蔵資料の貸与及び展示の承認 申請許可件数：1件／点数：7点

◎事業実施に伴う協力（貸出等の点数は上記承認実績に含む）

○いわき市勿来関文学歴史館特別展「斎藤茂吉と長塚節」

いわき市勿来関文学歴史館主催で実施する令和2年度第1回企画展に伴い、令和2年3月31日から同年7月20日までの期間（企画展会期：令和2年4月18日から同年7月5日まで）における斎藤茂吉の長塚節宛書簡・短冊・原稿（計7点）の貸出協力を行った。

イ、外部団体（個人）の依頼による斎藤茂吉関連の調査等の協力

- 資料持ち込みによる内容調査（年度内随時）の実施
- 個人・団体発行の冊子・広報紙等における執筆及び情報・資料等の提供
- 斎藤茂吉歌碑建立に伴う情報提供と資料調査の実施

ウ、各種団体の文化活動等に対する協力

○「第4回U-39 やましん紙上歌会」事業の後援

山形新聞社の主催で、令和2年4月15日から同年9月14日まで（短歌作品募集）により行う短歌作品（小・中・高校生及び一般）の審査と表彰等に伴う後援団体として協力した。

○「斎藤茂吉記念第27回中川町短歌フェスティバル」事業の後援

北海道中川郡中川町教育委員会の主催で、令和2年8月1日から同年9月20日まで（短歌作品募集）行う短歌作品応募（小・中・高校生及び一般）の審査と表彰・作品集の刊行等に伴う後援団体として協力した。事業実施期間：令和2年8月1日から同年12月31日（作品集発行）まで

○かみのやま博物館連絡会（上山市内博物館3館）事業

3館共同印刷物（他機関からの支援・後援・広告協賛/上山市・同教育委員会・上山市観光物産協会・明日のそばを語る会）として、「かみのやまウェルカムパスポート」を発行・継続運用（令和元年10月1日より）を行った。※発行部数：1,000冊（有効期限：発行から2年間）

2, 頒布事業

公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における頒布事業の実施

※斎藤茂吉記念館館内頒布品を対象に、上山市ふるさと納税制度に基づく返礼品の登録を行い、令和2年12月20日より業務を開始した。

- 斎藤茂吉記念館内展示資料等に関連するものを中心とした自主作製頒布：72種（有料）
- 見学者に有益である資料について関連業者からの委託頒布：31種（有料）

3, 法人運営及び施設管理事業

(1) 法人運営（公益財団法人の運営体制の整備等）

ア、斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づく運営・事業の実施

斎藤茂吉記念館に対する協力及び理解を高め、事業活動の推進に資することを目的として、斎藤茂吉記念館開館50周年を記念して平成29年度において制定した公益財団法人斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づき、入会の勧誘・促進と継続的周知等の事業運営を実施した。

イ、斎藤茂吉記念館優待券の交付

斎藤茂吉記念館の公益的運営等円滑に推進するため、関係・協力者・団体等を対象として継続的に交付（令和元年度）している斎藤茂吉記念館優待券（無料入館）の有効期間内（令和3年末）における追加交付を、斎藤茂吉記念館に対する貢献度（新規の資料寄贈・寄託者）の高い個人・団体及び当財団新規就任役員等を対象に行った。

ウ、公益財団法人斎藤茂吉記念館大使の任命

斎藤茂吉並びに斎藤茂吉記念館の普及・周知等のために、斎藤茂吉の親族を対象とした大使の任命について、任期満了に伴う継続任命(令和2年4月1日から同4年3月31日までの2年間)を行った。(委嘱状の交付：令和2年4月1日)

※任命対象者(斎藤茂吉の孫)2氏：斎藤茂太氏長男 斎藤茂一氏・北杜夫氏長女 斎藤由香氏

エ、斎藤茂吉の親族等に対する対応

○上山市金瓶宝泉寺の斎藤茂吉墓域管理並びに整備等の協力を行った。(宝泉寺・金瓶学校保存会の活動に対する協力等)

○斎藤茂吉の家族、知人等の親族からの斎藤茂吉及び関連資料提供の申出に対する受理と、内容確認・補修等処理後における館内展示実施に向けた対応を行った。

(2) 施設管理等の整備拡充事業

ア、管理規則第3条第1項の各号に基づく休館及び休館期間中の活用

平成30年4月1日から改正施行した管理規則に基づく休館を実施し、休館期間中を活用した諸業務を実施した。

○休館日：毎週水曜日・国民の祝日に関する法律第3条第2項に規定する振替休日(前記規定の休館日が重なる場合はその翌日)・12月28日から翌年1月3日まで・7月第2週の7日間

○7月の休館日「令和2年7月5日から同月11日まで」を利用した施設・設備の点検(7月9日電気設備の総合点検)、展示ケース内の管理(設備・資料等の点検・清掃)の実施。職員の知識向上のための施設見学等(大石田方面)研修の実施

イ、斎藤茂吉記念館施設設備の管理

○館内：エレベーター・多目的トイレ等設備機器の利用案内と管理(定期点検)の実施

○建物内外バリアフリー箇所の案内と管理の実施

○リニューアル施工業者による建物・設備等の2年目点検(令和2年6月11日)と修繕工事(ラウンジ)の実施(令和2年6月29日)

○業務用(展示解説プレート・パネル等制作用)パソコン・大判プリンターの購入・設置(令和2年7月31日)の実施

○館内展示管理設備(集会室内茂吉晩年の居室の防犯センサー)改修の実施(令和2年9月25日)

○館内展示設備の修繕(1階ロビー壁面/歌碑グラフィックパネル取付等に伴うピクチャーレールの取付け)の実施(令和2年10月31日)

ウ、斎藤茂吉記念館周辺の整備

○斎藤茂吉記念館駐車場周辺の整備開発に伴う協力

※上山市温泉健康施設事業の今後の方針に基づく協力

4, 経過報告

《令和2年》

4月 2日	職員(事務局長)の任命辞令発令・職員(業務係主事)の昇給辞令発令 嘱託職員2人の任命辞令発令
4月 3日	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館の実施 ~4/15まで
4月 16日	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館延長の実施 ~5/6まで
5月 7日	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館再延長の実施 ~5/31まで
5月 8日	山形県(上山市)緊急経営改善支援金交付申請書の提出
5月 21日	平成30年度山形県博物館事業共催負担金実績報告書の現地検査(検査員：山形県観光文化スポーツ部文化振興文化財課職員2人)
5月 22日	山形県に対し新型コロナウイルス感染症対策に係る要望書の提出(山形美術館・致道博

	物館・本間美術館と合同)
5月 26日	持続化給付金交付申請書の提出
6月 2日	令和元年度業務執行監査(斎藤茂吉記念館館長室 監事2人)
6月 8日	令和2年度やまがた広域観光協議会新型コロナウイルス感染症緊急対策事業 安全・安心な環境整備事業補助金交付申請書の提出
6月 12日	公益財団法人斎藤茂吉記念館第30回理事会の開催(斎藤茂吉記念館集会室) ○承認事項 承認第25号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度事業報告、計算書類等について ○決議事項 議第94号 公益財団法人斎藤茂吉記念館第25回評議員会の招集決定について ※報告事項 (1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況 (2) 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度資金運用状況報告について (3) 上山市温泉健康施設事業について
6月 26日	公益財団法人斎藤茂吉記念館第25回評議員会の開催(上山市役所政策会議室) ○承認事項 承認第58号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度計算書類等について ○決議事項 議第48号 公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部を改正する定款の制定について 議第49号 公益財団法人斎藤茂吉記念館評議員の選任について 議第50号 公益財団法人斎藤茂吉記念館理事の選任について 議第51号 公益財団法人斎藤茂吉記念館監事の選任について ※報告事項 (1) 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度事業報告について (2) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況 (3) 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度資金運用状況報告について (4) 上山市温泉健康施設事業について
6月 26日	公益財団法人斎藤茂吉記念館第31回理事会(書面決議) ○理事会の決議があったとみなされた事項 (1) 代表理事1名選任の件 (2) 業務執行理事1名選任の件 (3) 資金運用執行責任者1名任命の件
7月 2日	山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく定款の一部変更(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産の件数変更)に係る提出書の提出
7月 5日	管理規則第3条の規定に基づく休館(7月11日までの7日間)
7月 10日	公益財団法人斎藤茂吉記念館役員の任期満了に伴う役員変更登記
7月 21日	山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に掲げる変更(役員の変更/公益財団法人斎藤茂吉記念館理事・監事・評議員)に係る届出書の提出
8月 8日	やまがたの文化応援キャンペーン(応援割引)実施 ~令和3年3月21日まで ※山形県民限定を令和2年9月10日から同年11月30日の期間のみ、対象者を山形県民から全国に拡大
10月 1日	地域共通クーポン(GOTOトラベル)加盟実施(令和3年1月12日から事業停止)
10月 9日	公益財団法人斎藤茂吉記念館第32回理事会の開催(斎藤茂吉記念館集会室) ○決議事項 議第95号 上山市温泉健康施設事業で掘削した源泉部分の土地に係る公益目的財産の一部処分について 議第96号 公益財団法人斎藤茂吉記念館第26回評議員会の招集決定について

- 10月23日 ※報告事項 (1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
(2) 公益財団法人斎藤茂吉記念館資金運用状況報告について
公益財団法人斎藤茂吉記念館第26回評議員会の開催(上山市役所政策会議室)
○決議事項
議第52号 上山市温泉健康施設事業で掘削した源泉部分の土地に係る公益目的財産の一部処分について
- 12月22日 ※報告事項 (1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
(2) 公益財団法人斎藤茂吉記念館資金運用状況報告について
斎藤茂吉遺骨供養・安置並びに仏壇撥遣式(魂抜き)の実施(上山市金瓶宝泉寺)
- 《令和3年》
- 1月17日 山形県公益認定等審査会・運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査
- 3月4日 公益財団法人斎藤茂吉記念館第33回理事会の開催(斎藤茂吉記念館集會室)
○承認事項
承認第26号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度資金運用計画について
承認第27号 基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について
○決議事項
議第97号 重要な使用人の選任について
議第98号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度収支予算補正(第1回)について
議第99号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度事業計画について
議第100号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度収支予算について
議第101号 公益財団法人斎藤茂吉記念館第27回評議員会の招集決定について
- 3月26日 ※報告事項 (1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
公益財団法人斎藤茂吉記念館第27回評議員会の開催(上山市役所政策会議室)
○承認事項
承認第59号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度収支予算補正(第1回)について
承認第60号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度資金運用計画について
承認第61号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度事業計画について
承認第62号 公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度収支予算について
○決議事項
議第53号 基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について
議第54号 公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部を改正する定款の制定について
- 3月31日 ※報告事項 (1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく事業計画等(令和3年度事業計画書・収支予算書等)に係る提出書の提出

5, 役員に関する事項

(1) 理事

代表理事	清野伸昭
理事	木村福治(令和2年6月26日辞任)
理事	晋道純一
理事	佐藤信幸
理事	平井康博(令和2年6月26日就任)

理事	五十嵐 庄 七 (令和2年6月26日就任)
理事	土 屋 講 (令和2年6月26日就任)
業務執行理事	木 村 義 博

(2) 監 事

監 事	川 合 賢 助
監 事	井 上 真 一

(3) 評 議 員

評 議 員	横 戸 長 兵 衛
評 議 員	大 沢 芳 朋
評 議 員	山 口 博 子 (令和2年6月26日辞任)
評 議 員	古 山 茂 満
評 議 員	大 瀧 保
評 議 員	佐 竹 瑞 夫
評 議 員	後 藤 恒 裕
評 議 員	松 本 佳 子 (令和2年6月26日就任)